

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 540505	家庭ごみ計画収集事業				主管課名	環境課															
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	小野田 幸男															
		施策	環境と人にやさしいまち																				
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化																				
	(1)事業の概要																						
	・住民から排出されるごみの収集運搬について業者に委託し、指定された集積所に置いて燃やすごみ、燃えないごみ、再利用資源(びん・かん)を収集、また戸別に粗大ごみを収集し、尾三衛生組合「東郷美化センター」に搬入する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																
							<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">再利用資源を除くごみの収集運搬量</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td colspan="2">再利用資源の収集運搬量</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	再利用資源を除くごみの収集運搬量		t	再利用資源の収集運搬量		t	その指標		
	名 称		単 位																				
	再利用資源を除くごみの収集運搬量		t																				
	再利用資源の収集運搬量		t																				
その指標																							
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		各地区、燃やすごみ週2回、燃えないごみ月2~3回、再利用資源月2回、粗大ごみ週1回を計画的に収集、燃やすごみ、燃えないごみは指定ごみ袋による収集、再利用資源コンテナを配布し収集、粗大ごみは電話予約により戸別収集した。																					
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																					
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																	
市民 家庭から排出されるごみ(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・再利用回収資源)						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">排出されるごみ量</td> <td>t</td> </tr> </table>					名 称		単 位	人口		人	排出されるごみ量		t				
						名 称		単 位															
						人口		人															
排出されるごみ量		t																					
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																	
ごみの適正処理を行う						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">ごみ及び再利用資源の収集運搬量 / 排出されるごみの量</td> <td>%</td> </tr> </table>					名 称		単 位	ごみ及び再利用資源の収集運搬量 / 排出されるごみの量		%							
名 称		単 位																					
ごみ及び再利用資源の収集運搬量 / 排出されるごみの量		%																					
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																	
環境美化意識の醸成、環境美化の実践						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">市民1人1日当たり排出量</td> <td>g</td> </tr> </table>					名 称		単 位	市民1人1日当たり排出量		g							
名 称		単 位																					
市民1人1日当たり排出量		g																					
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																							
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値															
(5)の活動指標		t	11,106	11,121	10,781	10,721	10,709	10,804															
		t	73	77	90	94	97	98															
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000															
		t	19,810	20,073	19,237	19,254	19,289	19,517															
(7)の成果指標		%	56	56	57	57	56	56															
(8)の結果の成果指標		g	917	916.9	858	844	830	827															
(10)予算費目																							
会計		01 一般会計				款	04	項	02	目	01												
(11)コスト																							
事業費(決算又は予算額)		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値															
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0															
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0															
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0															
	その他	千円	105,707	106,891	101,330	103,080	103,080	103,080	103,080														
	一般財源	千円	372,993	376,901	420,707	423,131	428,103	433,125															
	人件費B	千円	8,587	8,110	8,110	8,110	8,110	8,110	8,110														
正職員従事時間×人数		時間×人	355×5	335×5	335×5	335×5	335×5	335×5															
正職員以外の人件費		千円	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900															
その他費用C		千円	268	315	315	315	315	315															
トータルコストA+B+C		千円	487,555	492,217	530,462	534,636	539,608	544,630															
単位あたりコスト		千円/人	8	8	9	9	9	9															
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/t	25	25	28	28	28	28															

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540505 家庭ごみ計画収集事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 直営として昭和43年、一部民間委託は昭和52年 から		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ ・資源ごみを回収し、再利用することはとても大切なことであるが、回収した資源の処理費用の財政負担が年々増加している。 ・収集日や指定袋を守らなかったり、不法投棄する一部住民に対していかにマナーやルールを守っていただくことができるかが今後も課題である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく自治体の固有事務		
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 変化している 変化している → 変化し 内容 変化している (ごみの資源化、分別収集、直営分を委託化した内容 平成16年)		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法) この事務を行う根拠又は理由	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	再利用資源の収集運搬量を増加させ、ごみの減量化を図る。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持